

第 16 回大宮区区民会議 会議録

- 1 日 時 平成 28 年 11 月 24 日（金）14 時 00 分～16 時 00 分
- 2 会 場 大宮区役所 1 階多目的室
- 3 出席者 22 名

（委員）16 名

花俣淳一会長、池上明彦副会長、横山千恵子副会長
井上恵美子委員、井原武志委員、鵜籠雅之委員、押田昌敏委員、倉上智香委員、
齋藤泰雄委員、諏訪淳嗣委員、高田健委員、田代秀一委員、福嶋俊樹委員、
星野美子委員、村上隆子委員、山本英夫委員

（事務局）4 名

白石（コミュニティ課長）
池羽、土井、加藤（コミュニティ課）

（コンサルタント）2 名

森、植田（(株) 社会構想研究所）

4 議 事

- (1) 開会
- (2) 協議事項
 - ①第 7 期区民会議協議テーマについて
 - ②区民会議だより（第 28 号）の発行について
- (3) 閉会

5 議事内容

区民会議の進め方

3 月の第 18 回区民会議での成果発表会に向けて、今回協議された内容をもとに事務局で発表スライド案を作成し、それを叩き台として第 17 回では発表資料の作成を行うことが了承された。

提案項目の決定

前回第 15 回区民会議での川越視察の結果を参考にして、大宮の魅力を区外の人に伝え、大宮にくり返し来たくなるしかけづくりについて、どういった取り組みが必要なのか、区長に提案する項目や内容について協議を行った。

2 グループに分かれ、これまでの区民会議を踏まえ、グループワークを行った。

A班

- 駅前の街路や参道にイルミネーションを施す。休憩所やたまり場をつくる。
- 新しい公共施設（区役所や図書館）を統一したイメージにする。また大宮をPRする場を設置する。
- 県営球場や競輪場、NACK5 スタジアムを一体的に改修して、3万人動員できるスタジアムと、ライオンズの試合がより多く開催されるような球場を整備する。
- 飲み屋街（南銀）などの路地を活かすなど、ネーミング（ブランディング）等による商店街のPRや仕掛けづくり。
- お土産や食事など大宮の名物をつくる。
- まちを歩きたくなるような、大宮に来たくなるような地図をつくる。大宮ガイド誌やアプリをつくる。各団体のチラシを1か所で見られるなど、ネットで情報を得やすい仕組みをつくる。

B班

- 大宮の魅力が区外の人に知られていない。特に区民が魅力だと思っている氷川神社が知られていない。鉄道や寺社など、それに興味がある人に対象を絞って、ピンポイントに伝えることも必要。
- 街なかの環境を良くすることが、大切であり、公衆トイレや休憩所やベンチを整備し、清潔できれいで安全なまちにする。
- ネットも含めて、多様な発信をする。単発のイベントを開催するのではなく、恒常的な体験型のイベントを開催する。

①大宮の魅力について ②街なかの環境 ③情報発信の3つを柱として、A班・B班から出た意見を発表資料として作成し、区長への提案することとなった。

区民会議だよりについて

区民会議だより第28号の発行にあたり、区民会議だより作成検討委員として正副会長と村上委員が選出された。（後日、諏訪委員選出）

次回第17回区民会議は、平成29年1月20日（金）、午後3時から区役所1階多目的室で開催予定。